城下町寺社巡りルート

町のいたるところに残る歴史ある建物はまさに古き匠の跡。散策しつつ巡り合うそれらの跡はあなたを遠き過去への旅へと連れ出してくれます。

宗吽寺

上田藩主であった仙石氏と松平氏の祈願所。南北朝時代に建立された石幢（六地蔵塔）があるが県内では他に例がない珍しいもの。

月窓寺

鍛冶町にある竜宮城のような唐門が珍しい月窓寺。幕末の兵学者赤松小三郎の遺髪の墓があるのもこのお寺です。

本陽寺

上田城主仙石氏一族の墓が整然と建てられている。毎年10月14、15日には「ざくろ祭り」が開かれる。また黒澤明監督が映画「姿三四郎」を撮った。

日輪寺

真田氏ゆかりの寺で、鬼瓦に六文銭が刻み込まれている。毎年8月9日には「りんご祭り」が開かれる。国学者・成沢寛経や写真家・成沢玲川などの墓がある。

願行寺

歴史情緒あふれる四脚門。屋根正面の軒唐破風（のきからはふ）などのみごとな彫刻や、どっしりした桃山風の四脚門の風格を今に伝えている。

聖ミカエル及び諸天使教会

昭和初期に建築された和風のキリスト教会。このような様式をもつ建物は全国的にも珍しい。

浄楽寺

海野白鳥の庄に覚明（かくみょう）が開設。延宝6年（1679年）に現在の房山（ぼうやま）に移った。また明治・大正時代には上田夜間中学があった。

金昌寺

寺の建立にあたって真田昌幸から一部の寄進を受けたのを機に琴松寺を金昌寺に改めた。聖徳太子像、幕末の名工、竹内八十吉の彫刻がある。

浄念寺

「悪縁を切ることに神通を発揮する」との伝承がある〈縁切り地蔵〉が参道にあり、寺のシンボルにもなっている。

城下町寺社巡りルート

上田駅 → 日輪寺 → 宗吽寺 → 月窓寺 → 本陽寺 → 浄念寺 → 金昌寺 → 浄楽寺 → 柳町（旧北国街道） → 池波正太郎真田太平記館

●ルート延長 3.8km

●およその所要時間 2時間30分

蚕都ルート

昔上田は日本でも有数の蚕都として有名でした。懐しい趣きの教会などもあり、あなたを懐旧の念に誘ってくれます。

常田館・絹の資料館

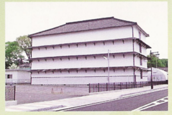
近代日本文化とともに歩んできた製糸業界の貴重な資料を整備・展示している。

上田は蚕種製造業が全国のトップクラスであった。

●開館時間
午前9時～午後4時
●定休日／土、日、祝日
●入館無料
［要予約］
TEL0268-22-1230

常田（旧北国街道）

城下町の入口付近のこの辺りは、時代を偲ぶような旧家の古い格子や土蔵が散見される。踏入→常田→城下町へとつづく。映画「犬神家の一族」の冒頭で金田一耕介がこの通りを歩いている。



繭倉

蚕影町（こかげちょう）通りにある蚕都・上田を象徴する建物。現在では数少なくなった木造の美しい高層繭倉が当時の面影を残している。

上田蚕種株式会社

全国の養蚕農家等への出荷する蚕の卵を、繭から蛹、羽化、産卵の過程を経て精製するまでを見学できる（6月から10月のみ）。事務棟は国の登録文化財。

休館日／土・日・祝

信州大学繊維学部講堂

明治44年（1911年）に全国唯一の蚕糸専門学校として開校。蚕糸のシンボルである桑・繭・蛾が各所に意匠として付けられている。国の登録文化財に指定されている。

毘沙門堂

活文禅師が多聞庵という寺小屋を開き、多くの逸材を輩出。教え子の中には幕末から明治にかけて大活躍した佐久間象山・赤松小三郎・高井鴻山・竹内八十吉らがいる。

科野大宮社

1300年も前からあったという格式の高い神社で、歴代藩主に崇敬された上田城の鎮守でもあった。境内には立派な巨木が数本ありとても印象的。

蚕都ルート

上田駅 → 常田館 → 繭倉 → 信大繊維学部講堂 → 上田蚕種株式会社 → 科野大宮社 → 常田（旧北国街道） → 毘沙門堂 → 日輪寺 → 宗吽寺 → 池波正太郎真田太平記館

●ルート延長 3.8km

●およその所要時間 2時間30分

戦国真田ルート

（大回り）（小回り）

日本一の兵「つわもの」とも称された「真田幸村」。その父、真田昌幸が築いた城下町がこの上田です。歴史情緒はもとより、理にかなった武家町、町人町の配置は今にも受け継がれ、古の戦国の世を思い描かせます。日本一の兵、真田一族が描いた城下町上田を散策してみてはいかがですか‥‥。

上田城

天正11年（1583年）真田昌幸が築城した平城で、城の下を千曲川が流れていたため、「尼ヶ淵城」とも呼ばれていた。徳川の大軍を二度にわたり退けた上田のシンボル。二度もの実戦の歴史をもつ近世城郭は全国的にも例がない。4月中旬には約1,000本の桜に包まれる。

上田藩主居館跡（現・上田高校）

関ヶ原の合戦の後、真田昌幸の長男・信之が屋敷を構えた。明治維新まで移転しなかった藩主邸（上田高校）は表門・土塀・濠を今に残している。5月上旬には濠のつつじが美しい。

芳泉寺

真田信之・仙石・歴代上田藩主の菩提寺。徳川家康の重臣本田忠勝の娘・小松姫は真田昌幸の長男信之に嫁ぎ、信之とともに真田家十万石の基をつくった。小松姫の遺骨は芳泉寺に葬られている。

向源寺

仁治2年（1241年）池田采女が上田原の地に道場を建立したと伝えられ、寛永年間に現在地に移りました。俳人小林一茶は江戸に赴く前の数年間をここで過ごしました。

歴史の散歩道

旧松本街道から上田城へ通じる道。白壁と調和した石畳に、石製の街灯が木立の隅にひっそりと佇む。

柳町（旧北国街道）

市内で最も多くの格子造の残る家並みの町で土蔵も立ち並ぶ古い歴史の町。そば屋・造酒屋・味噌醸造の蔵・・・そして上田初の水道である保命水がある。

上田市立博物館

歴代上田城主の甲冑のほか、関連資料を中心に、養蚕資料等を展示、収蔵している。

●開館時間／午前8時30分～午後5時
●休館日／水曜日、祝日の翌日、年末年始
●入館料／一般250円
※8月～10月無休

池波正太郎真田太平記館

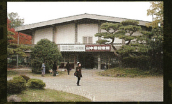
上田市とゆかりの深い故池波正太郎氏の自筆原稿・遺愛品等を展示し、「真田太平記」を中心に池波文学を紹介。

●開館時間
午前10時～午後6時
●入館料
一般300円
●休館日
水曜日、祝日の翌日、年末年始

石井鶴三美術資料室（上小教育会館2階）

上田地区の彫刻の講習会で半世紀にわたり講師を務め、長野の美術教育に尽力した彫刻家・石井鶴三氏他の作品が展示されている。

●開館時間／午前10時～午後3時
●休館日／
土曜日・日曜日、祝日、年末年始
●入館料／無料



山本鼎記念館

農民美術運動の指導者でもある洋画家山本鼎の資料や木彫りの農民美術作品が展示されている。

●開館時間
午前8時30分～午後5時
●休館日／水曜日、祝日の翌日、年末年始
●入館料／一般250円
※8月～10月は無休

高橋

上田城西側の防衛拠点。敵に攻め込まれた時は、橋を落として侵入を防ぐ役割があった。桝形（城下町において敵の直進を妨げるよう道をかぎの手にしておく）などの工夫が見られる。

矢出沢川沿い

上田の街の用水として使われてきた蛭沢川と矢出沢川。この付近は石垣と土蔵が、古い蔵町のような風情を見せている。

戦国真田ルート（大回り）

上田駅 → 上田藩主屋形跡 → 上田市観光会館 → 上田城跡公園 → 歴史の散歩道 → 芳泉寺 → 高橋（ロケ地） → 向源寺 → 矢出沢川沿い → 柳町（旧北国街道） → 池波正太郎真田太平記館 → 幻灯舎

●ルート延長 5.3km

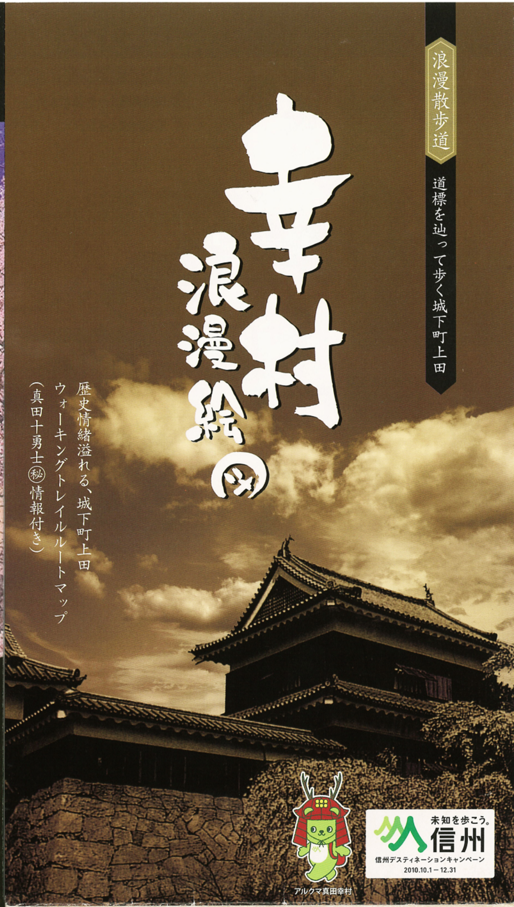
●およその所要時間 4時間

戦国真田ルート（小回り）

上田駅 → 上田藩主屋形跡 → 上田城跡公園 → 山本鼎記念館 → 上田市立博物館 → 上田市観光会館 → 石井鶴三美術資料室 → 柳町（旧北国街道） → 池波正太郎真田太平記館

●ルート延長 4.2km

●およその所要時間 3時間



浪漫散歩道

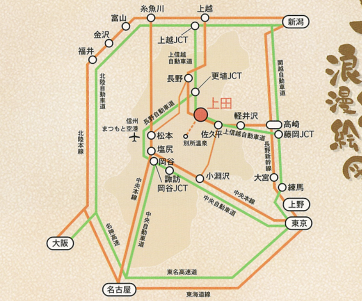
道標を辿って歩く城下町上田

幸村浪漫絵図

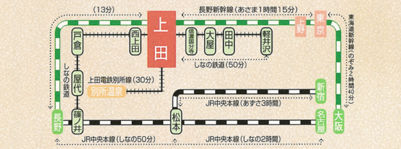
歴史情緒溢れる、城下町上田
ウォーキングトレイルルートマップ
（真田十勇士㊙情報付き）

未知を歩こう。信州
信州デスティネーションキャンペーン
2010.10.1－12.31

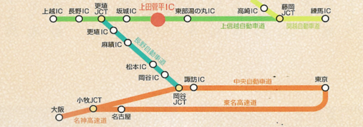
幸村浪漫絵図


糸魚川
上越
富山
新潟
金沢
上越JCT
福井
上信越自動車道
北陸自動車道
関越自動車道
長野
更埴JCT
上田
信州まつもと空港
長野自動車道
軽井沢
高崎
松本
佐久平
上信越自動車道
藤岡JCT
北陸本線
別所温泉
塩尻
岡谷
長野新幹線
諏訪
小淵沢
大宮
岡谷JCT
練馬
中央本線
中央本線
上野
中央自動車道
東京
名神高速
中央自動車道
大阪
東名高速道
名古屋
東海道線

■電車ご利用の場合


（13分）
長野新幹線（あさま1時間15分）
上田
東京
上野
東海道新幹線（のぞみ2時間40分）
戸倉
西上田
信濃国分寺
大屋
田中
軽井沢
しなの鉄道（50分）
しなの鉄道
屋代
上田電鉄別所線（30分）
別所温泉
新宿
JR中央本線（あずさ3時間）
長野
篠ノ井
松本
名古屋
大阪
JR中央本線（しなの50分）
JR中央本線（しなの2時間）

■車ご利用の場合


上越IC
長野IC
更埴JCT
坂城IC
上田菅平IC
東部湯の丸IC
高崎IC
藤岡JCT
練馬IC
上信越自動車道
関越自動車道
更埴IC
麻績IC
長野自動車道
松本IC
岡谷IC
諏訪IC
中央自動車道
東京
岡谷JCT
小牧JCT
東名高速道
大阪
名古屋
名神高速道

■各種交通の御案内

●電車で
［東　京］　長野新幹線（1時間15分）→上田
［大　阪］　東海道新幹線→東京→長野新幹線（4時間30分）→上田
［名古屋］　JR中央本線→長野→長野新幹線（3時間20分）→上田

●お車で
［東　京］　関越自動車道→藤岡JCT→上信越自動車道（2時間30分）→上田菅平IC
［大　阪］　名神高速道→小牧JCT→中央自動車道→岡谷JCT→長野自動車道→更埴JCT→
→上信越自動車道（6時間）→上田菅平IC
［名古屋］　中央自動車道→岡谷JCT→長野自動車道→更埴JCT→上信越自動車道（4時間）→上田菅平IC

●高速バスで
［東　京］　池袋駅→上田→別所温泉（3時間25分）（千曲バス/西武バス共同運行）
［大　阪］　大阪→京都→上田（夜行バス）（8時間30分）（千曲バス/近鉄バス共同運行）

お問い合わせ先
上田市観光課　〒386-8601 長野県上田市大手一丁目11番16号
TEL:0268-22-4100（代）　FAX:0268-23-7355
信州上田観光情報 http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/kanko/

10.3.5000

幸村浪漫絵図

各コースルート案内

上田ウォーキングトレイルルート

- 戦国真田ルート（大回り）
- 戦国真田ルート（小回り）
- 蚕都ルート
- 城下町寺社巡りルート

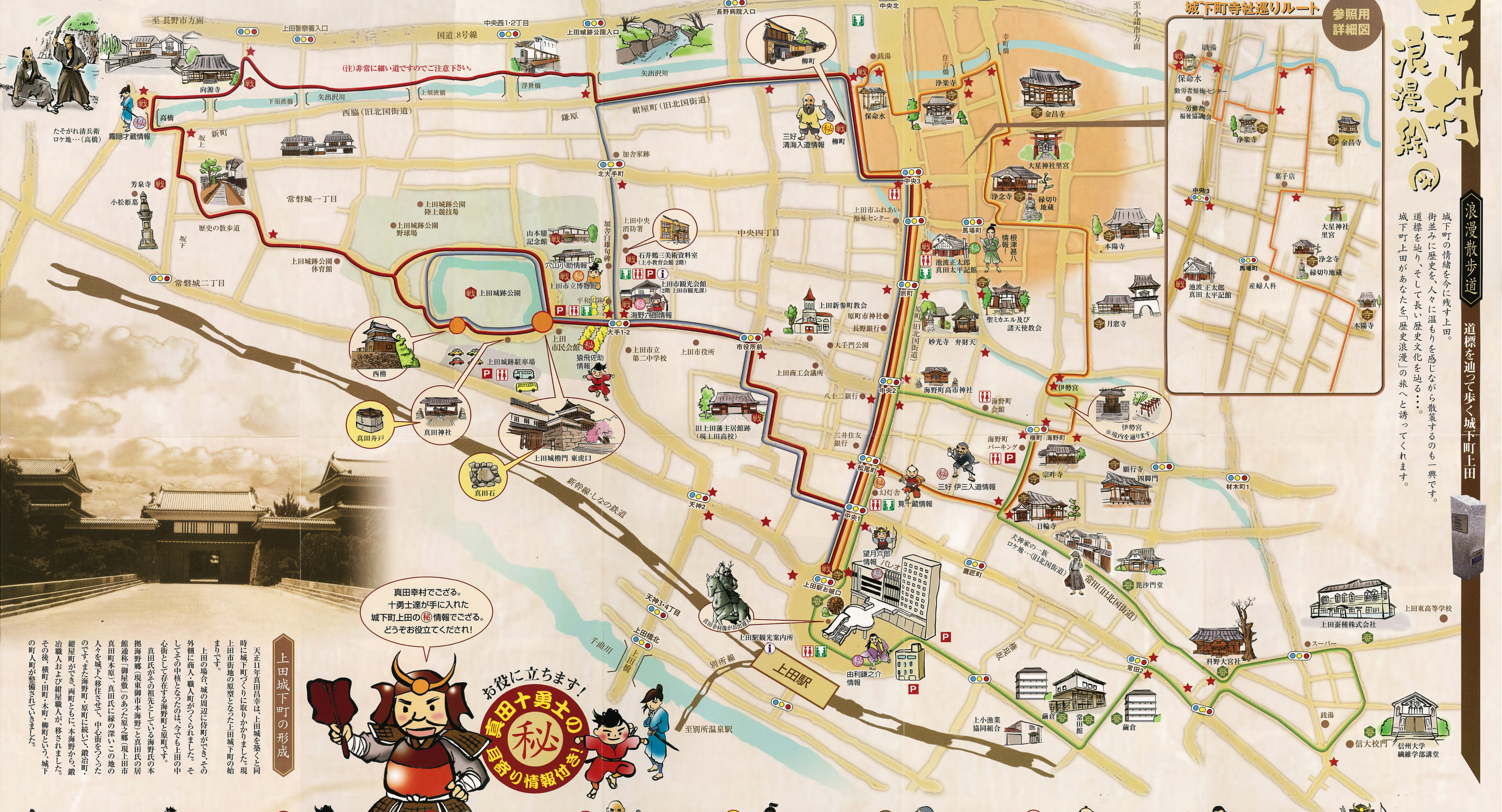
戦 戦国真田ルート観光スポット　蚕 蚕都ルート観光スポット　寺 寺社巡りルート観光スポット

★ 道標設置ポイント　🚻 トイレ　休憩ポイント　P 駐車場　秘 真田十勇士による上田の㊙情報

道標

まち歩きの助っ人！

ルート上に道標を設置しています。
まち歩きの目印にしてください。
★マークが道標の設置ポイントです。


幸村浪漫絵図
至 長野市方面
上田警察署入口
中央西1・2丁目
国道18号線
上田城跡公園入口
長野病院入口
中央北
至小諸市方面
(注)非常に細い道ですのでご注意下さい。
向源寺
矢出沢川
下須波橋
上須波橋
浮世橋
高橋
西脇（旧北国街道）
鎌原
紺屋町（旧北国街道）
たそがれ清兵衛ロケ地…（高橋）
霧隠才蔵情報
新町
坂上
芳泉寺
小松姫墓
歴史の散歩道
坂下
常磐城一丁目
常磐城二丁目
上田城跡公園陸上競技場
上田城跡公園野球場
上田城跡公園体育館
上田城跡公園
西櫓
真田神社
真田井戸
上田城櫓門 東虎口
真田石
上田城跡駐車場
上田市民会館
猿飛佐助情報
穴山小助情報
上田市立博物館
山本鼎記念館
上田中央消防署
加舎白雄句碑
加舎家跡
北大手町
石井鶴三美術資料室（上小教育会館2階）
上田市観光会館
海野六郎情報
大手1・2
上田市立第二中学校
上田市役所
市役所前
旧上田藩主居館跡（現上田高校）
新幹線・しなの鉄道
天神2
天神3・4丁目
上田橋北
上田橋
千曲川
別所線
至別所温泉駅
上田駅
上田駅観光案内所
上田駅お城口
真田幸村像が出迎え
由利鎌之介情報
望月六郎情報
パレオ
柳町
三好清海入道情報
保命水
銭湯
住吉
浄楽寺
金昌寺
大星神社里宮
浄念寺
縁切り地蔵
中央3
上田市ふれあい福祉センター
馬場町
根津甚八情報
池波正太郎真田太平記館
本陽寺
上田新参町教会
原町市神社
長野銀行
原町（旧北国街道）
聖ミカエル及び諸天使教会
妙光寺
弁財天
月窓寺
大手門公園
上田商工会議所
八十二銀行
中央2
海野町商店神社
海野町会館
伊勢宮
※境内を通ります。
三井住友銀行
海野町パーキング
横町
海野町
松尾町
幻灯舎
筧十蔵情報
三好伊三入道情報
宗吽寺
願行寺
四脚門
日輪寺
中央1
鷹匠町
大神家の一族ロケ地…（旧北国街道）
常田（旧北国街道）
毘沙門堂
材木町1
上田東高等学校
上田蚕種株式会社
スーパー
科野大宮社
常田2
常田館
繭倉
上小漁業協同組合
信州大学繊維学部講堂
信大校門
銭湯
呈蓮寺
海禅寺
大輪寺
上田大神宮
城下町寺社巡りルート
参照用詳細図
動労者福祉センター
労働者福祉協議会
菓子店
産婦人科
真田幸村でござる。
十勇士達が手に入れた
城下町上田の㊙情報でござる。
どうぞお役立てくだされ！
お役に立ちます！
真田十勇士の㊙
耳寄り情報付き！

浪漫散歩道

道標を辿って歩く城下町上田

城下町の情緒を今に残す上田。

街並みに歴史を、人々に温もりを感じながら散策するのも一興です。

道標を辿り、そして長い歴史文化を辿る・・・。

城下町上田があなたを「歴史浪漫」の旅へと誘ってくれます。

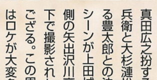
上田城下町の形成

天正11年真田昌幸は、上田城を築くと同時に城下町づくりに取りかかりました。現上田市街地の原型となった上田城下町の始まりです。

上田の場合、城の周辺に侍町ができ、その外側に商人・職人町がつくられました。そしてその中核となったのは、今でも上田の中心街として存在する海野町と原町です。

真田氏がその祖先としている海野氏の本拠海野郷（現東御市本海野）と真田氏の居館通称「御屋敷」のあった原之郷（現上田市真田町本原）、真田氏に縁の深いこの地の人々を城下へ移住させて、中心街をつくったのです。また海野町・原町に続いて、鍛冶町・紺屋町ができ、両町ともに、本海野から、鍛冶職人および紺屋職人が、移されました。その後、横町・田町・木町・柳町という、城下の町人町が整備されていきました。

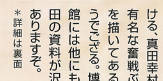
霧隠才蔵 情報！ 秘



たそがれ清兵衛ロケ地

真田広之扮する清兵衛と大杉漣扮する豊太郎との決闘シーンが上田城西側の矢出沢川高橋下で撮影されたでござる。この周辺はロケが大変多いでござるぞ。

穴山 小助 情報！ 秘



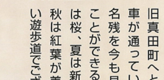
〈上田市立博物館〉

真田幸村勇戦之図

大坂夏の陣における、真田幸村の有名な奮戦ぶりを描いてあるそうでござる。博物館には他にも真田の資料が沢山ありますぞ。

＊詳細は裏面

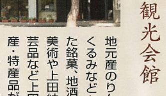
猿飛 佐助 情報！ 秘



けやき並木遊歩道

上田城二の丸橋の下は、堀の跡。旧真田町へと電車が通っていた名残を今も見ることができる。春は桜、夏は新緑、秋は紅葉が美しい遊歩道でござる。

海野 六郎 情報！ 秘

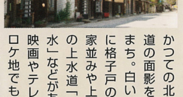


上田市観光会館

地元産のりんごやくるみなどを使った銘菓、地酒、農民美術や上田紬の工芸品など上田の名産・特産品が揃うでござる。十勇士ジェラードもおいしいでござるよ。

休 年末年始
開 10時～16時

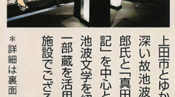
三好 清海入道 情報！ 秘



旧北国街道・柳町界隈

かつての北国街道の面影を残すまち。白い土壁に格子戸のある家並みや上田初の上水道「保命水」などがある。映画やテレビのロケ地でも有名でござる。

根津 甚八 情報！ 秘

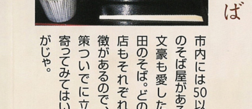


池波正太郎真田太平記館

上田市とゆかりの深い故池波正太郎氏と「真田太平記」を中心とした池波文学を紹介。一部蔵を活用した施設でござる。

＊詳細は裏面

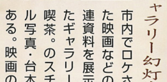
三好 伊三入道 情報！ 秘



信州そば

市内には50以上のそば屋がある。文豪も愛した上田のそば。どのお店もそれぞれ特徴があるので、散策ついでに立ち寄ってみてはいかがじゃ。

筧 十蔵 情報！ 秘

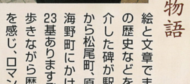


真田坂キネマギャラリー幻灯舎

市内でロケされた映画などの関連資料を展示したギャラリー兼喫茶。のスチール写真・台本がある。映画のまち上田を楽しんでくだされ。

休 不定休
開 10時30分～19時30分

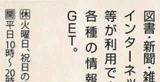
由利 鎌之介 情報！ 秘



上田まち物語

絵と文章でまちの歴史などを紹介した碑が駅前から松尾町、原町海野町にかけて23基ありますぞ。歩きながら歴史を感じ、ロマンのまち上田を再発見！

望月 六郎 情報！ 秘



上田情報ライブラリー

図書・新聞・雑誌・インターネット等が利用でき、各種の情報をGET。

休 火曜日、祝日の翌日
開 平日10時～20時30分
土・日・祝10時～18時